

【書写】

書 写

1 調査の対象となる教科書の発行者及び教科書名

発行者の番号及び略称			教科書名
2	東	書	新しい書写
11	学	図	みんなと学ぶ
17	教	出	小学 書写
38	光	村	書写
116	日	文	小学書写

2 教科書の調査研究における観点、視点及び調査方法

観点		視点		方法
(ア)	基礎・基本の定着	①	単元の目標の示し方	単元の目標の示し方と目標の数
		②	姿勢、点画の書き方、用具の扱いの示し方	正しい姿勢、点画の書き方、用具の扱い方の写真・イラストの示し方
(イ)	主体的に学習に取り組む工夫	③	課題解決的な学習を実施するための工夫	学習過程の示し方と構成
(ウ)	内容の構成・配列・分量	④	単元等の配列・分量	各学年の総ページ数、毛筆教材数、硬筆教材数、硬筆記入欄のページ数
		⑤	伝統と文化に関する内容の記述	書写の歴史に関する資料等の内容とページ数、伝統的な言語文化に関する内容とページ数
(エ)	内容の表現・表記	⑥	配色、レイアウト等表現・表記の工夫	筆順の示し方、紙面構成等
(オ)	言語活動の充実	⑦	学習や日常生活に生かす言語活動の工夫	各教科等の学習や日常生活に生かす単元名、教材数及び教材例

【書写】

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	①単元の目標の示し方
方法	単元の目標の示し方と目標の数

第6学年「字配り・配列」		
	単元名（ページ数）	目標の示し方（数）
東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 用紙に合った文字の大きさ（2） ○ 文字の大きさと配列（小筆）（2） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ㊦～㊧を比べて、用紙に合った大きさと文字を書くにはどうしたらよいか考えましょう。 ○ 次の文を、どのような配列で書くと読みやすくなるか考えましょう。 （2）
学 図	<ul style="list-style-type: none"> ○ 文字の大きさと配列「実りの秋」（4） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 用紙に対する文字の大きさと配列を考えて書こう。 （1）
教 出	<ul style="list-style-type: none"> ○ 文字の大きさと配列，点画のつながり（3） ○ 文字の大きさと配列，点画のつながり（小筆）（2） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 用紙に対する文字の大きさと配列，点画のつながりに気をつけて書こう。 ○ 用紙に対する文字の大きさと配列，点画のつながりに気をつけて書こう。 （2）
光 村	<ul style="list-style-type: none"> ○ 文字の配列 <ul style="list-style-type: none"> ・ 用紙に合った文字の大きさと配列（2） ・ 伝えるって、どういうこと？（2） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 用紙に合った文字の大きさと配列を考えよう。 ○ 分かりやすいのは、㊦と㊧のどちらだろう。 （2）
日 文	<ul style="list-style-type: none"> ○ 行の中心と字間・行間（1） ○ 文字の大きさと余白（2） ○ 配列（2） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 読みやすく書く方法を考えて書こう。 ○ 用紙に合った文字の大きさを考えて書こう。 ○ 文字の大きさと配列を考えて書こう。 （3）

【書写】

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	②姿勢，点画の書き方，用具の扱いの示し方
方法	正しい姿勢，点画の書き方，用具の扱い方の写真・イラストの示し方

	学年	正しい姿勢 (ページ数)	点画の書き方 (ページ数)	用具の扱い方 (ページ数)
東 書	1	○ 字を書く姿勢・手の置き方・足の置き方の写真とイラスト (6)	○ 線のなぞり・とめ・はらい・はね・曲がり・折れ・むすびのイラスト (13)	○ 鉛筆・フェルトペンの持ち方の写真とイラスト (4)
	3	○ 毛筆で机の上で書くとき・立って書くとき・床の上で書くときの姿勢の写真 (4)	○ 筆圧，始筆・送筆・終筆・横画・縦画・点・折れ・はらい・曲がり・反りの写真とイラスト (11)	○ 筆の持ち方・おろし方，用具の置き方と扱い方，墨のすり方，紙のしまい方，用具の後始末，鉛筆の持ち方・小筆の持ち方・使い方の写真とイラスト (8)
学 図	1	○ 机の上で字を書く姿勢・バインダーで字を書く姿勢，手の置き方・足の置き方の写真とイラスト (4)	○ 線のなぞり・とめ・はらい・はね・曲がり・折れ・折り返し・むすび・そりのイラスト (9)	○ 鉛筆・フェルトペン・サインペン・水筆の持ち方の写真 (4)
	3	○ 毛筆で机の上で書くとき・立って書くとき・床の上で書くときの姿勢の写真とイラスト (4)	○ 筆圧・始筆・送筆・終筆・横画・縦画・点・折れ・曲がり・はねの写真 (7)	○ 筆の持ち方・おろし方，用具の置き方と扱い方，墨の持ち方とすり方，用具の後始末，小筆の持ち方・使い方の写真とイラスト (5)
教 出	1	○ 字を書く姿勢，字を消す時の手の置き方・足の置き方の写真とイラスト (2)	○ 線のなぞり・とめ・はらい・はね・曲がり・折れ・むすびのイラスト (12)	○ 鉛筆・フェルトペンの持ち方の写真とイラスト (4)
	3	○ 毛筆で机の上で書くとき・立って書くとき・床の上で書くときの姿勢の写真とイラスト (3)	○ 筆圧・始筆・送筆・終筆・横画・縦画・点・折れ・はらい・はね・曲がりの写真とイラスト (19)	○ 筆の持ち方・おろし方，用具の置き方と扱い方，墨液の扱い方，紙のしまい方，墨のふくませ方，墨の持ち方とすり方，用具の後始末，鉛筆の持ち方・小筆の持ち方・使い方の写真とイラスト (7)

【書写】

光 村	1	○ 字を書く姿勢, 手の置き方, 足の置き方の写真とイラスト (4)	○ 線のなぞり・とめ・はらい・はね・曲がり・折れ・折り返し・むすび・そりのイラスト (10)	○ 鉛筆・フェルトペン・水筆の持ち方, 手の動かし方の写真とイラスト (6)
	3	○ 毛筆・鉛筆で机の上で書くとき, 腕の使い方, 立って書くとき・床の上で書くときの姿勢の写真とイラスト (4)	○ 筆圧・始筆・送筆・終筆・横画・縦画・点・折れ・はらい・はね・曲がりの写真とイラスト (14)	○ 筆の持ち方・おろし方, 用具の置き方と扱い方, 紙のしまい方, 墨の持ち方とすり方, 用具の後始末, 鉛筆の持ち方・小筆の持ち方・使い方の写真とイラスト (8)
日 文	1	○ 字を書く姿勢, 手の置き方・足の置き方の写真とイラスト (3)	○ 線のなぞり・とめ・はらい・はね・曲がり・折れ・折り返し・むすび・そりのイラスト (9)	○ 鉛筆・フェルトペン・水筆の持ち方の写真とイラスト (4)
	3	○ 毛筆・鉛筆で机の上で書くとき・立って書くとき・床の上で書くときの姿勢の写真とイラスト (4)	○ 筆圧・始筆・送筆・終筆・横画・縦画・点・折れ・はらい・はね・曲がり・反りの写真とイラスト (12)	○ 筆の持ち方・おろし方, 用具の置き方と扱い方, 紙のしまい方, 墨のふくませ方, 墨の持ち方とすり方, 用具の後始末, 鉛筆の持ち方・フェルトペンの持ち方・小筆の持ち方・使い方の写真とイラスト (7)

【書写】

観点	(イ) 主体的に学習に取り組む工夫
視点	③ 課題解決的な学習を実施するための工夫
方法	学習過程の示し方と構成

		第4学年	
		学習過程の示し方	構成の特徴
東書	○ 「見つけよう。→たしかめよう。→生かそう。→話し合おう。→広げよう。」	○ 「どのように学ぶか」を明確にした学習過程で、「書写のかぎ」をキーワードに、課題解決的な学習展開になっている。それぞれの学習過程において視点を示して、生かしたり、話し合ったり、広げたりする構成になっている。	
学図	○ 「1 たしかめて書こう→2 考えて書こう→3 生かして書こう」	○ 1は「学習することは何かな。」「まず、書いてみよう。」、2は「どこをどのように直したらいいのかな。」「練習しよう。」「まとめ書きをしよう。」、3は「試し書きとまとめ書きをくらべよう。」「学習したことを生かして、硬筆で書こう。」「ふり返ろう。」「学習したことを、学校やふだんの生活の中でも生かしてみよう。」と細分化され、何が身に付いたかが実感できる構成になっている。	
教出	○ 「見つける、くらべる→書く、たしかめる→ふり返る、伝え合う→広げる」	○ 七つに細分化され、「ためし書きと教科書の文字をくらべて、自分のめあてを見つけよう。(考えよう)」→「自分のめあてをたしかめて、練習しよう。(ここが大切)」→「学習したことを、他の文字でもたしかめよう(生かそう)」の流れで、教材を比較・検討し、気づいたことを生かして書く構成になっている。	
光村	○ 「考えよう(整った文字の書き方を考えよう。→)→たしかめよう(書き方をたしかめて、毛筆で書こう。→)→生かそう(学習したことを、生かして書こう。→)」	○ 「考えよう」と「たしかめよう」では課題解決的な学習を行っていく中で、自分で考えたり、確かめたりするだけでなく、友達と話し合う学習展開を設け、対話的な学びを通して、学習を深められるような構成になっている。	
日文	○ 「課題をはっきりさせ、見通しをもつ→学習に取り組む→ふり返り、次の学習にいかす」	○ 「一人で学習(自分で)」「グループで学習(友達どうしで)」と主体的・対話的な学びについて明記している。更に「書写学習の進め方」として「試し書きをする→考える→たしかめる→まとめ書きをする→いかす→ふり返る」と具体的に示している。キャラクターの発言が、児童の「気付き」を促すように設定され、課題解決的な学習展開を行い、目標を達成できたかどうか自己評価を行うことのできる構成になっている。	

【書写】

観点	(ウ) 内容の構成・配列・分量
視点	④単元等の配列・分量
方法	各学年の総ページ数, 毛筆教材数, 硬筆教材数, 硬筆記入欄のページ数

	学年	総ページ数	毛筆教材数	硬筆教材数	硬筆記入欄のページ数
東 書	1	49	0	15	27
	2	45	0	13	21
	3	57	10	3	11
	4	53	9	3	12
	5	53	9	4	8
	6	53	9	3	8
学 図	1	50	0	14	26
	2	47	0	10	21
	3	51	7	0	13
	4	59	6	0	22
	5	53	6	0	20
	6	51	5	0	19
教 出	1	49	0	19	9
	2	41	0	9	2
	3	61	9	6	11
	4	61	10	3	9
	5	53	9	4	7
	6	53	7	2	5
光 村	1	45	0	20	21
	2	41	0	15	16
	3	57	10	3	13
	4	53	10	2	11
	5	55	9	2	9
	6	53	11	3	8
日 文	1	40	0	14	16
	2	40	0	20	12
	3	56	11	5	5
	4	56	11	6	3
	5	52	11	7	2
	6	52	10	7	4

【書写】

観点	(ウ) 内容の構成・配列・分量
視点	⑤伝統と文化に関する内容の記述
方法	書写の歴史に関する資料等の内容とページ数, 伝統的な言語文化に関する内容とページ数

	書写の歴史に関する資料等の内容 (ページ数)	伝統的な言語文化に関する内容 (ページ数)
東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1学年 どう やって つくるの えんぴつ・けしゴム(1), かきぞめを しよう(2), かん字の はなし(1) ○ 第2学年 かきぞめを しよう(2), かん字の なりたち(1) ○ 第3学年 どうやって作るの 筆・和紙・すずり・すみ(1), かきぞめをしよう(3・巻末), 筆づくりにこめた思い(1) ○ 第4学年 手書き文字と活字(1), 年賀状を書こう(小筆)(1), 書きぞめをしよう(3・巻末), 文字にこめた思い(1) ○ 第5学年 書きぞめをしよう(3・巻末), 世界の文字いろいろ(2), 文字にこめた思い(1) ○ 第6学年 手書き文字のいろいろな書き方(1), 書き初めをしよう(3・巻末), 日本の文字の歴史(2), 文字にこめた思い(1) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1学年 「花さかじいさん」のうた(1) ○ 第2学年 いろはうた(1) ○ 第3学年 俳句(1) ○ 第4学年 短歌(1) ○ 第5学年 古文(2), 俳句(1) ○ 第6学年 漢詩(1), 漢文(1)
学 図	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1学年 かきぞめを しよう(2) ○ 第2学年 なんの形からできたかん字かな?(1), えんぴつはどうやって作られているの?(1), けしゴムはどうやって作られているの?(1), 書きぞめをしよう(2) ○ 第3学年 筆はどうやって作られているの?(1), すみはどうやって作られているの?(1), ひらがなはどうやって生まれたの?(1), 書きぞめをしよう(1) ○ 第4学年 すずりはどうやって作られているの?(1), 手書き文字と活字(1), 和紙はどうやって作られているの?(1), 書きぞめをしよう(1) ○ 第5学年 かたかなはどうやって生まれたの?(1), 書きぞめをしよう(1) ○ 第6学年 書きぞめをしよう(1) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第3学年 俳句(4) ○ 第4学年 漢文(2), ことわざ(1), 俳句(1) 短歌(2) ○ 第5学年 古文(1), ことわざ(1) ○ 第6学年 漢文(1), いろは歌(2), ことわざ(1), 「行書」で書いてみよう(2)

【書写】

<p>教 出</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1学年 かきぞめ (2), なんのかたちからできたかんじかな (1) ○ 第2学年 何の形からできたかん字かな (1) 年がじょうと書きぞめ (3) ○ 第3学年 筆について知ろう (1) 暑中みまい (1) 書きぞめ (2・巻末), 「手書き文字」と「活字」 (1), 漢字のなりたち (1) ○ 第4学年 さまざまなかるた (1) 書きぞめ (2・巻末) 漢字の成り立ち (1) ○ 第5学年 「活字」について知ろう (1) 平仮名のもとになる漢字 (1), 「年賀状、絵はがきを書こう (4) 書きぞめ (1・巻末), すみ・すずり・紙の作り方 (1), 漢字の成り立ち (1) ○ 第6学年 文字の旅 (2) 文字の成り立ち (1) 生活と文字 (2) 書きぞめ (1・巻末), 漢字の成り立ち (1) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第2学年 昔話 (1) ○ 第3学年 俳句 (1) ○ 第4学年 短歌 (1) ○ 第5学年 古文 (1) ○ 第6学年 古文 (2), 俳句 (4), 行書 (1)
<p>光 村</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1学年 かん字ずかん (1) かきぞめ (2) ○ 第2学年 かん字図かん (1) 書きぞめ (2), えんびつのひみつ (1) ○ 第3学年 漢字図かん (1) 書きぞめ (2・巻末) 筆ができるまで (1) ○ 第4学年 身近な文字をさがそう (1), 漢字図かん (1) 書きぞめ (2・巻末) 紙・すみ・すずりができるまで (1) ○ 第5学年 漢字図かん (1) 書きぞめ (2・巻末) ○ 第6学年 文字の歴史 (3), 漢字図かん (1) 書きぞめ (2・巻末) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第2学年 いろは歌 (1) ○ 第3学年 俳句 (1) ○ 第4学年 短歌 (1) ○ 第5学年 古文 (1) ○ 第6学年 俳句 (1), 短歌 (1), 行書 (1)
<p>日 文</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1学年 年がじょうをかこう (1) かきぞめをしよう (1) ○ 第2学年 書きぞめをしよう (1) ○ 第3学年 書きぞめ (3・巻末) ○ 第4学年 書きぞめ (3・巻末)、年賀状のポイント (1) ○ 第5学年 書きぞめ (3・巻末), わたしの町となりの町 (1), 平仮名のもとになった漢字 (1), 用具の産地をたずねて (1), いろいろな書き方 (1) ○ 第6学年 手書き文字と活字 (1), 平仮名と片仮名ができるまで (2), 書初め (3・巻末) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第3学年 俳句・ことわざ (1) ○ 第5学年 伝統的な色 (1), いろは歌 (1), 古文 (1), 行書 (1) ○ 第6学年 古文・俳句・行書 (1), 俳句 (1), 五・七・五 (2)

【書写】

観点	(工) 内容の表現・表記
視点	⑥配色，レイアウト等表現・表記の工夫
方法	筆順の示し方，紙面構成等

第2学年「筆順」		
	筆順の示し方	紙面構成等（個数）
東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 筆順のきまりにあたる部分の色を変えて示している。 ○ 筆順を赤字で示し，一部を○（空欄）で示し書き込むようにしている。 ○ 筆順のきまりを赤矢印で示している。（上から，左から） 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 書き込み欄を教材文字の下に配置している。（8） ○ 書き込み欄を教材文の左右両方に配置し，選んで記入できるようにしている。（一文） ○ 書き込みマスが4等分されている。
学 図	<ul style="list-style-type: none"> ○ 筆順の「カギ（見方，考え方）」にあたる部分の色を変えて示している。 ○ 筆順（数字）を赤字で示している。 ○ 筆順のきまりを赤矢印で示している。（上から，左から） ○ 下部分に新出漢字の筆順を色で分けて示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 書き方のカギを異なる書体と文字で2回示している。 ○ 書き込み欄を教材文字の下に配置している。（13） ○ なぞり書きがある。（4） ○ 書き込みのマスが4等分されている。
教 出	<ul style="list-style-type: none"> ○ 書き順「よこ画から・長いたて画から」を色の違う太矢印で示している。 ○ 書き順のきまりにあたる部分を赤で示している。 ○ 一部の筆順（数字）を黒字で示している。 ○ 下部分に新出漢字の筆順を黒数字で示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 書き順「よこ画から」「長いたて画から」を2回示している。 ○ なぞり書きがある。（2）
光 村	<ul style="list-style-type: none"> ○ 書き順のきまり「上から下へ」「左から右へ」を緑色の矢印で示している。 ○ 上段：筆順（数字）を決められた色で示している。 下段：筆順を赤字で示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 書き順のきまりを異なる書体と文字で2回示している。 ○ 書き込み欄を教材右側に配置している。（12） ○ 書き込みのマスが4等分されている。
日 文	<ul style="list-style-type: none"> ○ 筆順（数字）を青字で示し，一部を○（空欄）で示し書き込むようにしている。 ○ 新出漢字の書き順を教材文字横に示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 書き込み欄を教材文字の下に配置している。（4） ○ 初めに書く画に赤色を塗るようにしている。（4）

【書写】

観点	(オ) 言語活動の充実
視点	⑦学習や日常生活に生かす言語活動の工夫
方法	各教科等の学習や日常生活に生かす単元名，教材数及び教材例

	単元名	各学年の教材数（ ），教材例
東 書	○ 生活にひろげよう ○ 学びに生かそう	第1学年（4）「にっきを かこう」 第2学年（4）「かんさつした ことを かこう」 第3学年（4）「実験したことを記録しよう」 第4学年（4）「調べたことを伝える 新聞を作ろう」 第5学年（4）「委員会活動を伝える リーフレットを作ろう」 第6学年（4）「発表のためのポスターを書こう」
学 図	○ 書写の資料館 ○ 発展 （第6学年）	第1学年（7）「かんさつカードをかこう」 第2学年（5）「たて書きとよこ書き」 第3学年（6）「はがき・原こう用紙・手紙の書き方」 第4学年（7）「都道府県名を書こう」 第5学年（9）「感謝の気持ちを伝えよう」 第6学年（9）「読みやすく書こう」
教 出	○ レッツ・トライ ○ 書いて伝え合おう	第1学年（4）「ありがとうカードを かこう」 第2学年（3）「しょうたいじょう，本のしょうかいカードを書こう」 第3学年（6）「メモをとってまとめよう」 第4学年（6）「学級新聞を作ろう」 第5学年（4）「年賀状，絵はがきを書こう」 第6学年（6）「思い出に残る言葉を書こう」
光 村	○ 学習に生かそう ○ やってみよう （第2～5学年） ○ 書写ブック （第6学年） ○ 発展 （第2・6学年）	第1学年（4）「よこがきの かきかた」 第2学年（5）「しょうたいじょうの 書き方」 第3学年（4）「手紙の書き方」 第4学年（3）「リーフレットの書き方」 第5学年（4）「インタビューメモの書き方」 第6学年（9）「短歌を書こう」
日 文	○ 生活と書写 ○ 国語の広場 ○ チャレンジ （第5・6学年）	第1学年（5）「えにっきを かこう」 第2学年（5）「れんらくちょうに 書こう」 第3学年（3）「手紙の書き方」 第4学年（5）「都道府県の書き方」 第5学年（5）「原稿用紙の使い方」 第6学年（7）「手紙の書き方」